



玉川学園高等部 サンゴ研究部

東京都町田市玉川学園6-1-1

サンゴの未来を救う一手に ～環境変化に対応する新たなサンゴ保全活動の提案～



【⑤ サンゴ研究部部員集合写真】

⑥ 活動内容を記入ください（300文字以内）

サンゴ研究部は14年間、サンゴ保全活動を展開してきた。その中で、サンゴが本来生息する南の地域（沖縄）で「環境変化に対応できず死滅してってしまうサンゴ」に焦点をあて移植活動を行ってきた。

しかし、近年までサンゴに注目されていなかった東京湾でサンゴ群生地が確認されている。そこで、私たちサンゴ研究部は「環境変化に対応できず死滅してしてしまうサンゴ」に加え、東京湾などの北限域とよばれる地域に生息する「環境変化に対応するサンゴ」に焦点をあてた新たな保全活動に挑戦！環境変化や生息域変化などの「変化」を捉えた活動を展開！

今後は、サンゴのみならず海洋生物全体の保全を先駆的に行うチームへ進化を遂げる！